・ 予備審査結果は管轄国際予備審査機関へ直接行わなければならない。2以上の管轄機関がある場合には、出願人の道保による。 1PEA/工P



## 特許協力条約に基づく国際出願

## 国際予備審査請求書

出版人は、次の国際出所が特許協力系約に従って国際予備審査の対象とされることを請求し、 選択資指のある全ての国を選択する。ただし、特験の表示がある場合を除く。

		PCT				
国際子偏審立政関の確認		請求徴の受理の日		17.7.03		
第 I 椭 国際出順の表示		出版人又は代理人の警項記号	<del>ار</del>	FP0309 受領印		
国际出版货号	国際出版日 (8. 月. 年	)		のもの)(日、月、年)		
			1	8.07.02		
動脈硬化症治療のための医薬	組成物					
第 工 柳 出 顧 人		<del></del>				
氏名(名称)及びあて名: (姓・名の順に記載; 法人は2	)式の完全な名称を記載:d	あて名は郵便番号及び国名も記	2袱)	花話作号:		
三共株式会社 SANKYO COMPANY, LIMITED						
Sintife Columniti, Envired				ファクシミリ缶号:		
〒103-8426 日本国東京都	中央区日本橋本	町3丁目5番1号	号··	加入並信番号:		
5-1, Nihonbashi Honcho 3-chome	e, Chuo-ku, Tokv	o 103-8426 Japan				
1, 1 monotom 110 mono 5 chome, chao ka, 10kyo 105-0420 sapan			•	出颀人登録番号:		
	<u> </u>					
園報 (圖考): 日本国 Japan		住所 (国名) : 日 才		an		
氏名(名称)及びあて名:(姓・名の順に記載、法人は公	式の完全な名称を記載:お	5 て名 <i>は外伙び予及ひ国名も記</i>	(AE)			
浅井 史敏 AS	SAI, Fumitoshi					
〒140-8710 日本国東京都品川区広町1丁目2番58号 三共株式会社内						
c/o SANKYO COMPANY, LIMITED, 2-58, Hiromachi 1-chome, Shinagawa-ku, Tokyo 140-8710 Japan						
B帘 (图象): 日本国 Japan		住所 <i>(国名)</i> :	日本国	Japan		
氏名(名称)及びあて名: <i>(姓・名の順に記載;法人は公</i>	式の完全な名称を記載;あ			Japan		
稲葉 寿守     INABA, Toshimori						
〒140-8710 日本国東京都品川区広町1丁目2番58号 三共株式会社内						
c/o SANKYO COMPANY, LIMITED, 2-58, Hiromachi 1-chome, Shinagawa-ku, Tokyo 140-8710 Japan						
国市(四名): 日本国 Japan		住所 (国名):	3本国 J	apan		
√ その他の出願人が続発に記載されている。						

2	<u> </u>					
第1欄の統き 出願人						
The state of the s	全国院子福祉選択者に合めないこと。 ニタの名が元を各が7月次と記載)					
この窓互側の続きを使用しないときは、この用が 氏名(名称)及びあて名:(姓・8の順に記載:法人は公式の完全な名称を記載:点	O C BIX SPIC W O X O Z B O BOXX					
小川 武利 OGAWA, Taketoshi						
〒140-8710 日本国東京都品川区広町1 <sup>-</sup> 三共株式会社内	丁目2番58号					
c/o SANKYO COMPANY, LIMITED, 2-58, Hiromachi 1-chome, Shinagawa-ku, Toky	vo 140-8710, Japan					
回R (国名): 日本国 Japan	<sup>住所(図名):</sup> 日本国 Japan					
日本国 Japan	あて名は鄭便帝号及び国名も記載)					
)						
	·					
·						
国第 <i>(国名)</i> :	住所(固名):					
氏名(名称)及びあて名:(姓・名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記載:	· 古七名は郵便者号及び国名も記載)					
·						
· ·						
, <b>,</b>						
国铅 (图名):	住所(国名):					
氏名(名称)及びあて名:(姓・名の順に記載:法人は公式の完全な名称を記載:	, b) (-Blassea b 3 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2					
国籍(国名):	住所 (国名):					
その他の出願人が他の統策に記載されている。	·					
様式PCT/1PEA/401 (続張) (2001年3月)						

国際出版番号

	国际正如证务				
<u></u> э	·				
第四欄 代理人又は代表者、通知のあて名					
下記に記載された者は、					
既に選任された者であって、国際予備審査についても出願人を代理する者である。					
□   今回新たに遊任された者である。 先に選任されていた代理人又は代表者は解任された。					
	nなトに没はされた者である。				
既に選任された代理人又は代表者に加えて、特に国際子偏審査機関に対する手続きのために、今回					
氏名(名称)及びあて名: (姓・名の順に記載; 法人は公式の完全な名称を記載; あて名は鄭便番号及び国名)	DELEAST STATE OF THE STATE OF T				
8140 弁理士 大 野 彰 夫 OHNO, Akio	ファクロネー5456- 8553				
〒140-8710 日本国東京都品川区広町1丁目2番58号					
三共株式会社內	03-5436-8583				
c/o SANKYO COMPANY, LIMITED					
2-58, Hiromachi 1-chome, Shinagawa-ku, Tokyo 140-8710 Japa					
通知のためのあて名: 代理人又は代表者が選任されておらず、上記枠内に特に通知が送付されるあて名	名を記載している場合は、レ印を付す。				
第12個 国際予備審査に対する基本事項					
補正に関する記述:* 1. 出願人は、次のものを基礎として国際予備審査を開始することを希望する。					
明細書に関して出版時のものを基礎とすること。					
特許協力条約第34条の規定に基づいてなされた補正を基礎とする	5 = Ł.				
「「「「「」 出願時のものを基礎とすること。					
ーー 特許協力条約第19条の規定に基づいてなされた補正(添付した説明書も含む)を基礎とすること。					
特許協力条約第34条の規定に基づいてなされた補正を基礎とす	3 <b>= </b> Ł.				
図面に関して 出願時のものを基礎とすること。					
特許協力条約第34条の規定に基づいてなされた補正を基礎とする。	3 <b>.</b>				
2. 出願人は、特許協力条約第19条の規定に基づく請求の範囲について行った補正を無視し、かつ、	取り消されたものとみなして開始することを希望す				
3. 世間 大学 は という は は は という は は は ない は という は という は という は という は という という は という という は は は は は は は は は は は は は は は は は は は					
(この口は、特が確力をおおりでありなどに基準したがあります。) を受領していないときは、出版時の国際出願を基礎に予備審査が開始され、2)国 *記入がない場合は、1)補正がないか又は国際予備審査機関が補正(原本又は写し)を受領していないときは、出版時の国際出願を基礎に予備審査が開始又は続行される。 原予備審査機関が、見解書又は予備審査報告書の作成開始前に補正(原本又は写し)を受領したときは、これらの補正を考慮して予備審査が開始又は続行される。					
国際予備審査を行うための言語は 日本言品 であり、					
国際出願の提出時の含額である。					
国際調査のために提出した翻訳文の音語である。					
国際出版の公開の倉籍である。					
国際予備審査の目的のために提出した翻訳文の言語である。					
统VM 国の选択					
出願人は、選択資格のある全ての指定国(即ち、既に出願人によって指定されており、かつ特許協力条約	的第1章に拘束されている国)を選択する。				
ただし、出願人は次の国の選択を希望しない。:					

	国际出版书号				
<u>4</u> <u>н</u>					
第 7 1 相關 具色合相關					
この国際子備審査請求書には、国際子備審査のために、第IVに記載する言語による書類が旅付されている。		1910 1936 1947 1947 1947 1947 1947 1947 1947 1947	连機 捌記人桶		
·		受 饵	朱 受 領		
1. 国際出稿の翻訳文・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	妆				
2. 特許協力条約第34条の規定に基づく補正書・・・・・・・・	伙				
3・特許性力養粒等れる集合提高に萎づる妙でで・・・・・・・・	伙				
4・特質性力養報等れ是集合性病院裝置の整門等・・・・・・・・	枚				
5. 裝飾・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	枚				
6. その他(津類名を具体的に配款する):	枚				
  この国際予備審査翻求書には、さらに下記の書類が添付されている。		<u> </u>	-		
1. 🗸 手数料計算用紙 3. 包括委任状の写し					
<ul><li>✓ 熱付する芸数料に相当する特許印紙を</li><li>4. □ 記名押印 (署名) に関する説明書</li></ul>		•			
. 図際事務局の口座への振込を証明する事面 5. スタレオラグスはアミノを配列表		•			
2. 別側の記名押印された委任状 6. その他(波類名を具体的に記載す	<i>ŏ)</i> :				
第VII欄 提出者の配名判印					
各人の氏名(名称)を記載し、その次に抑印する。	· <u>-</u> -				
大野彰夫					
国   協議 子・ 有行 知知 対定 接続 関射 智己 ノ 科   1 . 国際子倫密査請求書の実際の受理の日	A0				
2. 規則 60.1(b)の規定による国際予備審査制求書の受理の日の訂正後の日付					
3.					
4.					
5. 「					
国際研務局記入根	A)				
国際予備審査請求費の国際予備審査機関からの受領の日:					

様式PCT/1PEA/401 (最終用紙) (1998年7月:再版1999年1月)